

## 環境省における OA 機器実態調査項目

平成 21 年度に環境省では、OA 機器の使用状況や OA 機器を使用する職員の課題を把握するため、以下の調査項目を用いた調査を実施している。アンケート調査は、本省 47 サンプル、地方拠点 104 サンプルに対して実施している。

表 1 OA 機器使用実態に関する調査項目

分類	設問	選択肢
<b>1.機器基本情報</b>		
	1-1管理名称	
	1-2メーカー名	
	1-3型番名称	
	1-4種別	複合機 コピー機 プリンタ FAX スキャナ
	1-5機器設置場所	
	1-6管理部局名	
	1-7機能有無	プリンタ機能 スキャナ機能 FAX機能 コピー機能 フィニッシャー機能 両面印刷機能 集約印刷機能 カラー印刷機能
	1-8トレイ数	1-8-1A4トレイ 1-8-2A3トレイ 1-8-3その他トレイ(サイズ/数量)
<b>2.契約内容</b>		
	2-1資産種別(リース/買取)	
	【買取の場合】2-2取得日	
	【リースの場合】2-3リース契約先	
	【リースの場合】2-4契約期間	2-4-1契約始期 2-4-2契約終期
	【リースの場合】2-5再リース契約の有無	
	【リースの場合】2-6国庫債務負担行為活用有無	
	【リースの場合】2-7国庫債務負担の活用年数	
<b>3.利用状況</b>		
	3-1利用機能	プリンタ機能 スキャナ機能 FAX機能 コピー機能 フィニッシャー機能 両面印刷機能 集約印刷機能 白黒印刷 カラー印刷
	3-2ネットワーク接続有無	
	3-3使用人数	
	3-4稼働率	
	3-5消費電力	
	3-6月間平均出力枚数	
	3-7通常印刷設定	3-7-1色(白黒/カラー) 3-7-2印刷面(片面/両面) 3-7-3集約機能利用(有/無)
	3-8FAX受送信枚数	3-8-1受信 3-8-2送信
	3-9スキャナ取込枚数	
	3-10トナー利用数	
<b>4.コスト</b>		
	【リースの場合】4-1賃貸借金額	
	4-2保守費	

表2 OA機器の課題に関する調査項目

分類	設問	選択肢
5.アンケート		
	5-1機器の速度	①非常に満足 ②満足 ③普通 ④不満 ⑤非常に不満
	5-2機器の操作性	①非常に満足 ②満足 ③普通 ④不満 ⑤非常に不満
	5-3機器の出力品質	①非常に満足 ②満足 ③普通 ④不満 ⑤非常に不満
	5-4機器設置スペースの広さ	①十分な広さがあり、縮小も可能である ②適切である ③もう少し広くて欲しい
	5-5機器の設置位置	①集約が必要 ②適切である ③分散が必要
	5-6機器の稼働状況	①故障等はほとんど発生しなく、業務に支障はない ②故障等により業務に影響を与えることもあるが、許容範囲である ③業務に支障が出ているため、見直しが必要である
	【契約部局】5-7機器の運用コスト	①高いと感じている ②適切である ③安いと感じている
	5-8放置文書の状況	①放置文書はほとんどない ②文書が放置されていることもあるが、許容範囲である ③文書が放置されていることが頻繁にある
	5-9機器の設置台数	①過剰なため、削減も可能 ②適切である ③不足しているため、追加が必要
	5-10総合評価	①非常に満足 ②満足 ③普通 ④不満 ⑤非常に不満
	5-11セキュリティに対する取組み	①OA機器利用者の認証技術の導入を行っている ②放置文書の禁止をルール化している ③操作ログの収集を行っている ④利用者により、利用可能な機能を制限している ⑤その他(具体的なルール・取組み内容を記載して下さい)
	5-12環境保全・コスト削減に対する取組み	①OA機器使用時以外は節電モードにすることを徹底している ②帰宅時、休暇時はOA機器を電源OFFにすることを徹底している ③印刷枚数制限を行っている ④再生トナーを利用している ⑤その他(具体的なルール・取組み内容を記載して下さい)
	5-13機器に対する課題・要望	
	5-14オフィス環境についての課題・要望	

OA機器の使用実態から、OA機器の稼働率やランニングコスト（トナー代、電気代）を推計する。あわせて、OA機器の現状における課題も把握する。